
JPDA Dracon Pro Text

JPDA ドラコンプロ テキスト

※プロになっても必要になりますので、破棄しないこと。

受講生用

目次

- ・はじめに (P.3)
 - 一般ゴルファーが求めているもの / 逆行する流れを、本来あるべき流れに戻す
 - FAR AND SURE – より遠くへ、より正確に –
- ・ドラコン競技について (P.4)
 - JPDAが開催するドラコンとは / JPDAが開催する2種類のプロドライブ競技
- ・ドラコンプロ認定について (P.4)
- ・レッスンについて (P.4)
- ・JPDAプロライセンス獲得方法について (プロになるまで) (P.5)
- ・プロライセンス発行物 (P.6)
- ・JPDAプロライセンスについて (P.6)
 - ディビジョンの決定
- ・プロライセンスの決定について (P.6)
 - ライセンスステータス / ライセンス初期登録
- ・所有ライセンスの昇格・降格 (P.7)
- ・昇格・降格の時期について (P.8)
- ・プロとしての在り方 (P.8)
- ・大会 (イベント) 時などのルール・マナーについて (P.9)
 - マナー / 大会会場 / ティーイングエリア / 素振り / 服装 / サポートシップスポンサー様
- ・アマチュア参加型ゴルフイベント飛びゴル × プロドラコンツアー (P.10)
 - プロ競技 参加エントリー申込 / エントリーのディビジョン / 順位ポイントの獲得
- ・イベント当日の流れについて (P.11)
 - プロドラコンツアー / 飛びゴル
- ・プロアマゴルフ (スクランブル形式) ルールについて (P.12)
 - プレースタイル / ラウンドの注意点 / ショット後の目土 / グリーンオン後のディポットの修繕
- ・プロドラコンツアールールについて (P.13)
 - アキュラシードライブ ルール / 記録 / 順位 / 賞金
 - ロングドライブ ルール 記録 / 順位 / 賞金 / 賞金の獲得
- ・用具ルール (P.14)
- ・競技概要 (P.15)
- ・全日本ドラコン選手権について (P.16)
 - 日本大会参加権利 / 参加人数 / 各ポイントランキング / 参加枠の拡大 / 賞金
- ・JPDA 会員価格での商品購入について (P.17)
 - 会員価格 / アマチュアゴルファーへの販売 / 注文や詳細について
- ・SNSの活用について (P.17)

【はじめに】

日本人のスポーツ競技人口は、サッカーが679万人、野球が793万と言われ、ゴルフは**895万人**です。ゴルフと答えた895万人のうち、男性だけで約746万人が、過去1年間でコースでプレーをしています。

順位	種目	人口 (万人)	割合
1位	ゴルフ(練習場を含む)	895	7.9%
2位	野球(キャッチボールを含む)	793	7.2%
3位	サッカー(フットサルを含む)	679	6.0%

(出所：総務省『平成28年社会生活基本調査（生活行動に関する結果）』)

《一般ゴルファーが求めているもの》

ゴルフ雑誌（全国紙）の紙面上で、ドライバーの飛距離の特集を組むと、**飛ばし以外の月に比べて4～5倍**の応募はがきが戻ってきます。アマチュアゴルファーの関心事は「ドライバーでボールをもっと遠くに飛ばしたい」と思っていることがその反響からも感じることができます。

通常のゴルフレッスンを受講するゴルファーの動機は、ドライバーの飛距離アップを切に願うものであり、「飛ばないことに悩んでいること」が非常に多く、遠くへ飛ばすことへの強い憧れがあります。

《逆行する流れを、本来あるべき流れに戻す》

より遠くへと飛ばしだけに特化した、昔から行われていたロングドライブ競技では、フェアウェイをキープできないただの飛ばし屋となり、アマチュアゴルファーのニーズとは真逆へと進んで行っています。

一般社団法人 日本プロドラコン協会（以下、JPDA）では、今までのドラコン競技（ロングドライブ競技）からのルールを大幅に変更することにより、アマチュアゴルファーの参考となるようなゴルフにつながる新しいドラコン競技を行っております。

《FAR AND SURE ーより遠くへ、より正確にー》

JPDAが設立時から追い求め続けている、全ゴルファーが憧れる「より遠くへ、より正確に」を競技とした、新しいドラコン競技「プロドラコンツアー」を2014年から行っております。

ゴルフは生涯スポーツとも言われ、老若男女が同じルールの中で争うことができます。

『飛距離』とは、若者がゴルフを始めるきっかけでもあり、飛距離を維持できることが、シニア世代のゴルファーがゴルフ競技を長く続けることにも繋がります。

JPDAでは、「飛距離を魅せる」だけではなく、「アマチュアゴルファーへ飛距離を還元する」ことを掲げ、「飛距離」が出ることを、ゴルフ競技のアドバンテージになることや、楽しさを伝えていく活動も行なっております。

【ドラコン競技について】

《JPDAが開催するドラコン競技とは》

プロドラコンツアーでは、「より遠くへ、より正確に」ゴルファーとして必要な高度なスキルが求められます。

本来のドラコンの意味は、「より遠くへ飛ばし、フェアウェイをキープできる」ことであり、アマチュアゴルファーの間で行うゴルフコンペでも、ラフに入ったらどれだけ飛距離が出ていても記録として残ることはありません。

「ゴルファーとしての技術レベルを高め、ゴルフにつながるドラコン競技であること」プロドラコンツアーは、ゴルフをよりアグレッシブにするための競技です。

JPDA ドラコンプロはアマチュアゴルファーのお手本であり、憧れの存在になるのです。これがJPDAが目指すドラコン競技（ドラコンプロ）です。

【ドラコンプロ認定について】

ドラコンプロの認定は、ただ飛ばしの技術だけでは、ドラコンプロとは認定していません。

プロとしての「知識」「心構え」「振る舞い」「プロとしての自覚と意識」、そして「ドラコンプロとしての技術」を持った者をドラコンプロと認定しております。

一般アマチュア競技者のお手本となる言動はもちろん、サポートシップスポンサー様や周りのアマチュアゴルファー（お客様）などの関係者に迷惑をかける行為などがないように心がけてください。

「プロ」の肩書きが加わることで、見る側から見られる側の立場へと変わることにより、アマチュアゴルファーの時には許されていたことが、許されなくなりますので。十分注意してください。

※ドラコンプロ（JPDA会員）に相応しくない行為・言動がある場合には、除名や勧告処分を行います。

【レッスンについて】

当協会は、「JPDA ドラコンプロ」によるレッスンを行うことは、原則禁止しております。

ドラコンプロは、あくまでもプレーヤーとして「ドライバーショットのプロ」として認定を行なっているため、レッスン業務（教える）の資格を認定は行なっておりません。

例外として、今までインストラクターとして業務を行なっている者については、制限はありません。

ただし、プロライセンスとは別に、ヘッドスピードトレーナーの認定があり、受講後、有資格者は各自で「飛距離アップレッスン」を行うことを認めています。

《JPDA プロライセンス獲得方法について（プロになるまで）》

ライセンス	昇格条件
A級ライセンス	プロテストのみでの、獲得は不可
B級ライセンス	<p>1. プロテスト実技審査で計測器の飛距離またはH/Sが下記の条件をクリアした者</p> <p>【男性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レギュラーは、280yd以上または、ヘッドスピード53m/s以上 ・シニアは、260yd以上または、ヘッドスピード48m/s以上 ・グランドシニアは、240yd以上または、ヘッドスピード44m/s以上 <p>【女性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レギュラーは、220yd以上または、ヘッドスピード42m/s以上 ・シニアは、200yd以上または、ヘッドスピード39m/s以上 <p>2. JPDA アマチュアドラコン選手権 / 地方ドラコン大会など事務局が定めるイベントの中で結果を残した者 その際の取得ライセンスは、記録によって、協会事務局によって判断する (※次プロテスト出願終了時までにはプロテスト出願申請を行うこと)</p>
C級ライセンス	<p>1. プロテスト実技審査で計測器の飛距離またはH/Sが下記の条件をクリアした者</p> <p>【男性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レギュラーは、250yd以上または、ヘッドスピード47m/s以上 ・シニアは、230yd以上または、ヘッドスピード43m/s以上 ・グランドシニアは、210yd以上または、ヘッドスピード39m/s以上 <p>【女性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レギュラーは、180yd以上または、ヘッドスピード37m/s以上 ・シニアは、160yd以上または、ヘッドスピード34m/s以上 <p>2. JPDA アマチュアドラコン選手権 / 地方ドラコン大会など事務局が定めるイベントの中で結果を残した者 その際の取得ライセンスは、記録によって、協会事務局によって判断する (※次プロテスト出願終了時までにはプロテスト出願申請を行うこと)</p>

※事務局が定めるイベントで結果を残す=プロテスト合格基準と同一の飛距離を記録することを指す。

※実技審査：練習場などにて、3球以上を計測機にて規定の数値以上でクリアすること

【プロライセンス発行物】

発行物	備考
ライセンス認定証	1枚（初回登録時のみ）
ライセンス IDカード	1枚 ※退会時には、要返却
会員情報掲載	公式サイト内、会員情報に選手情報の掲載
名刺	100枚（発行希望者のみ・有償）

【JPDA プロライセンスについて】

【ディビジョンの決定について】

JPDA ドラコンプロは、5種類のディビジョン（部門）に登録振り分けが行われます。

- ・男性の部
レギュラー（18歳～49歳まで） / シニア（45歳以上） / グランドシニア（55歳以上）
- ・女性の部
レギュラー（18歳～39歳まで） / シニア（40歳以上）

ディビジョンの決定は、12月31日時点での、年齢を元にディビジョン分けを行います。
ディビジョンによる大会への参加エントリーについては、[後ページP.10](#)を確認してください。

【プロライセンスの決定について】

《ライセンス ステータスについて》

JPDA ドラコンプロは、3種類のライセンスに分けられます。

A級ライセンス / B級ライセンス / C級ライセンス

ライセンスは、A級ライセンス > B級ライセンス > C級ライセンスと位置づけを行い、現時点ではライセンスによつての試合への出場権利の制限などは設けていません。

協会事務局からの、メディア媒体への斡旋やイベントへの派遣などは、原則 A級ライセンス所持者の中から、振り分けるなど、ライセンスによつてステータス（協会内・対外発信における地位）とします。

《ライセンス 初期登録について》

プロテストで提出された「実技審査」と「筆記審査」の採点を踏まえ、ライセンスを決定いたします。
出願者に意志でライセンスの決定はできません。また、採点結果や審査基準の公開は行いません。

【所有ライセンスの昇格・降格について】

【男性・レギュラー】

上位ライセンスへの昇格について

A級	1. B級ライセンスの者が予選で3位までの結果を残した場合 2. C級ライセンスの者が予選で1位だった場合 3. 全予選終了時、年間ポイントランキング上位10位までの者
B級	1. C級ライセンス者が予選で20位以内の成績を残した者

下位ライセンスへの降格について

B級	1. A級ライセンスの者が、日本大会出場権利を獲得できなかった者
C級	1. 予選で20位以内の成績を残せなかった者

現在の所有ライセンスの維持について

A級	1. 日本大会出場権利を獲得した者
B級	1. 予選で20位以内の成績を残した者

【男性・シニア / 男性・グランドシニア / 女性・レギュラー / 女性・シニア】

上位ライセンスへの昇格について

A級	1. 日本大会出場権利を獲得した者
B級	1. 予選で4位以内の成績を残した者

下位ライセンスへの降格について

B級	1. A級ライセンスの者が、日本大会出場権利を獲得できなかった者
C級	1. 予選で4位以内の成績を残せなかった者

現在の所有ライセンスの維持について

A級	1. 日本大会出場権利を獲得した者
B級	1. 予選で4位以内の成績を残した者

ライセンス変動で対象となる競技は プロドラコンツアー アキュラシードライブとなります。
エリアポイントランキング・新人ポイントランキングは対象外となります。

【昇格・降格の時期について】

維持・降格については最終予選終了時に、次年度のライセンスが決定、次年度から変更を行います。

昇格の場合、大会終了後（2週間以内）、「昇格」の希望申請があった場合のみ、昇格が行われるものとします。

翌年度の年度更新から、昇格したライセンスでの年度更新の通達が届きます。

年度途中で昇格した場合、その年度内の年会費を昇格した分、追加で徴収することはありません。

新規プロの場合、1月登録以外の選手のライセンス降格は、翌々年度からのライセンス降格となります。条件を満たせば、途中から昇格することも可能です。

【プロとしての在り方】

項目	内容
ドラコンプロのTPO T=時 (Time) P=場所 (Place) O=場合 (Occasion)	a. ゴルフ界での立ち位置に合わせた言動 アマチュアゴルファーとしては、許されていたことも、プロライセンス取得後では許されなくなる。 b. プロとして、冷たい目で見られるようになるため、自身の言動には十分注意すること。 例) ゴルフ場や練習場での立ち振る舞い（発言や態度・喫煙など） プロライセンス取得後にゴルファーへ横柄な態度をとるようになる 仲間内で大きな声で話して、周囲に迷惑がかかる <u>クラブハウス入場時のジャケット着用</u> など
なぜ、練習所の運営側から嫌がられるのか？	飛距離が出るため、練習場の敷地外へボールが飛び出だすこともあり、近隣に迷惑がかかることが考えられます。 対策) ネットを超えるような練習場に行かない（練習しない） 対策) ネットを絶対に超えない番手のみを打つ
ドラコンプロはどういった風に見られているのか？	練習場のお客様は、あくまでも競技ゴルファー目線でまわりのゴルファーを見ているため、ドラコンプロは、飛距離が出る性質上、技術（コントロール）がしっかり伴わないと、必要以上に技術の無さが目立ち、プロとして非常に悪い評価を受けてしまいます

【大会（イベント）時などのルール・マナーについて】

《マナーについて》

JPDA会員として責任のある言語行動を常に心がけ、ドラコン競技が発展していくことを目指しましょう。事務局が定めるところに従っていただけない場合、厳しく処分（場合によっては除名）となる場合もありますので、各自でご注意ください。

《大会会場について》

ゴルフ場もしくは、そこに付帯する練習場等を使用する場合や、クラブハウス内での、言語行動については十分に注意し、他人の迷惑にならないように気を付けてください。

ゴルフ場などの施設利用は、協会事務局とゴルフ場で利用可能施設が取り決めなどがされています。ゴミなどは各自で持ち帰り、タバコは所定の位置のみで喫煙して下さい。

《ティーイングエリアについて》

競技エリアは原則、当競技選手以外は入ることができません。

競技エリア以外の場所では事務局の許可がない限り、立ち入りを禁止します。

競技終了後の自分で使用したティーなどは、可能な限り速やかに回収しましょう。

ティーイングエリア上で足を引きずって歩いたり、クラブを叩きつけるなどの会場を痛める行為は、競技失格や最悪の場合、行為次第での処分を行いますので、注意してください。

《素振りについて》

素振りは、風切音などによって競技中の選手の集中力に影響を与えてしまうこともあり、周囲に気を配り安全が確認できる場所で行いましょう。

会場によっては素振りのエリアが限定される場合がありますので、事務局の指示に従ってください。

《服装》

ゴルフウェア及びそれに準ずるものを着用してください。

パンツ	ゴルフメーカーが販売している商品はおおよそ認める。但しジーンズタイプ不可。
シャツ	ゴルフメーカーが販売している商品はおおよそ認める。但し、Tシャツ、タンクトップなどゴルフ場に相応しくないと思われるものは不可。
スカート	ゴルフ用ウェアとして販売されているスカートについてはおおよそ認める。
シューズ	ゴルフシューズかそれに準ずるものを着用。ゴルフ場内でのサンダル、草履などは不可。スパイクはソフトスパイクを使用。鉄製のとがった鋌は不可。

※会場到着時、クラブハウスに入る際は、ジャケットを必ず着用、または、腕などにかけること。

《サポートシップスポンサー様について》

スポンサー様があつての大会運営が行われておりますので、大会会場などで、スポンサー企業様に対しての失礼がないよう立ち振る舞いには十分注意してください。ご協賛企業様からの支援により、プロアマゴルフの景品のご協賛品が揃えられています。

【アマチュア参加型ゴルフイベント 飛びゴル × プロドラコンツアー】

※2020年4月度以降 開催予定スケジュール

【プロ競技 参加エントリー申込みについて】

プロ競技の申込みは、JPDA EC STORE「プロ専用エントリーフォーム」よりお申し込みください。
2日開催の場合、「飛びゴル 参加」「ドラコン競技のみ」での参加を選択し、エントリーが可能です。

「飛びゴル 参加」＝前日のドラコン競技と飛びゴルに参加する申込みとなります。

「ドラコン競技のみ」＝前日のドラコン競技のみに参加する申込みとなります。

※この場合、翌日の決勝戦には出場できませんので、賞金対象外となります。

ドラコン競技（予選）は、1試合 6球を打ち、アキュラシードライブ・ロングドライブの記録の算出方法に基づき、記録を反映させます。

複数ディビジョンの申込み時も、複数試合への出場ではなく、1試合 6球の記録をもとに、各ディビジョンへの記録・順位の反映を行います。

《エントリーのディビジョンについて》

男性・レギュラーディビジョン以外に登録が振り分けられている選手は、他ディビジョンへのダブルエントリーを認める。

ただし、年齢が対象とならないディビジョンへの参加は不可とする。

複数エントリーをする際には、必ず、参加フォーム内で複数（ダブル・トリプル）エントリーとして参加申し込みを行うこと。

例)

男性・グラウンドシニアの選手が男性・レギュラー&シニアに参加する際には、トリプルエントリーを行う

女性・シニアの選手が女性・レギュラーに参加する際には、ダブルエントリーを行う

《アキュラシードライブ 順位ポイント獲得について》

毎年度、開幕戦が始まるまでに、獲得ポイント表の作成を行う。

当年度獲得ポイント表は、各自で、ご確認ください。

【イベント当日の流れについて】

《プロドラコンツアー（飛びゴル前日）スケジュールの流れ》

1	プロ受付
2	開催コースで、ドラコン指定ホール・ゴルフの設営 JPDAでは、選手が中心となり、大会会場などの設営を行うのが主となっております。 その趣旨を理解し、積極的に設営に参加していただくと円滑なイベント開催ができます。 ※設営作業が終わり次第、ドラコン競技を開始します。
3	プロドラコンツアー 予選
4	ロングドライブ 決勝戦
5	競技終了次第、コースの片付け・撤去

競技の順番について、以下の流れで、予選と決勝戦を行う

男性・グランドシニア → 女性・シニア → 男性・シニア → 女性・レギュラー → 男性・レギュラー

打順は、事前に協会事務局によって作成し、告知を行います。

プロドラコンツアー（予選）：アキュラシードライブの順位をもとに、順位ポイント獲得のための競技

ロングドライブ決勝戦：予選の中で、最長飛距離を記録した上位2名による、全日本ドラコン選手権 ロングドライブ競技への参加権利をかけた競技

《飛びゴル 当日スケジュールの流れ》

1	プロ受付（アマチュアの集合時間より早い時間に行います）
2	プロミーティング（プロアマゴルフスタート前に行います）
3	プロアマゴルフ（※スクランブル形式）
4	アマチュアドラコン選手権 / 飛距離アップレッスン（アマチュア対象・プロは運営協力）
5	男性・グランドシニア&女性・シニア アキュラシードライブ決勝戦
6	エキシビジョンマッチ（アマチュア vs. 地方プロ選抜 vs. JPDAプロ選抜）
7	男性・シニア&女性・レギュラー&男性・レギュラー アキュラシードライブ決勝戦
8	飛距離アップトークショー（アマチュア対象）※同時進行
9	ドラコン指定ホールなどのイベント備品の撤去作業（プロ対象）※同時進行
10	表彰式（プロアマゴルフ・アマチュアドラコン選手権）
11	プロミーティング（当日運営の反省やお客様からの声や要望の報告）
12	コースからの撤去

アキュラシードライブ決勝戦：前日に行われた予選の中で、「ドラコン競技のみ」での参加者を除く、アキュラシードライブでの順位、上位2名による、賞金の獲得をかけた競技

【プロアマゴルフ（※スクランブル形式）ルール について】

《プレースタイルについて》

1. ティーショット
4人プレーヤー全員がティーショットを打ちます。
2. セカンドショット以降
チーム内のベストボールを選び、その地点からプレーヤー全員がボールをリプレースして打ちます。
※マークやティーを刺し、カップに近づかないよう、その近くからリプレースする。
3. グリーン上
グリーン上でも、ベストボールを選択し、マークし、その地点からパットをします。
全員がパッティング終了後、次の位置からパッティングを行うものとする。
※1番目のプレーヤーがカップインした場合、2番目以降のプレーヤーはパットする必要はありません
4. スコアの付け方
チームでの打数を記録し、18ホールラウンドします。
※ラウンド終了後、代表プロが名前と生年月日を記入して、スコアカードを提出してください。

《ラウンドの注意点》

- ・プロは必ず最後にショットをしてください。
- ・グリーン上のディボットの修復を行ってください。
※ショット以外でも、いちゴルファーとしてマナー・エチケットをきちんと行いましょう。
※JPDAプロには、「当たり前のことをきちんとやる」ことを求められます。
- ・パッティング時に、先スコアを確定させる「お先にパット」は禁止です。
※1人目が打ったバーディーパットが50cmのところ止まり、パーを確定させるカップインを行う
- ・3人1組の場合、アマチュアゴルファーが1人2回打つことで、必ず組の中で合計4回打ちます。

《ショット後のターフが見つければ戻して、見つからなければ砂を入れる》

全員が同じ場所からショットをするので、目土はディボットの穴が埋まるより少し多めの砂を入れ、上から踏みつけて平らにならしてください。コースの修復の促進のために、目土をしっかり行いましょう。

《グリーン上のディボット後はしっかりと修復をする》

グリーン上のボールマークを直すには、グリーンフォークを使用し、ボールの跡で凹んでいる穴の周囲にフォークを突き刺し、フォークの先端を支点に穴の中央に向かってフォークを押し上げる。これをボールマークの周辺3～4カ所で行い、穴に向かって芝を寄せ、最後にパターでその盛り上がりをつんと平らにならす事で修復ができます。

【プロドラコンツアー ルールについて】

1試合 制限時間 2分30秒のうち、持ち球を6球ショットし、以下のルールのもと順位を振り分けする。
※制限時間を知らせるブザー音が鳴る前までにインパクトしたもので有効打とする

《アキュラシードライブ ルール》

《記録について》

フェアウェイに静止した有効計測打の上位3球の平均飛距離で決する

《順位について》

- ・有効計測打3球の平均飛距離で決する
- ・有効計測打2球の平均飛距離で決する
- ・有効計測打1球の飛距離で決する
- ・記録なし

※平均飛距離が同一の場合、最長飛距離の記録が上位の記録のものを、上位順位とする。

《賞金について》

男性・レギュラー 10万円 / シニア 5万円 / グランドシニア 3万円

女性・レギュラー 5万円 / シニア 3万円

※「ドラコンのみ」参加の選手は、アキュラシードライブ決勝戦に参加できないため、対象外となります

《ロングドライブ ルール》

《記録・順位について》

フェアウェイに静止した最長1球の飛距離で決し、最長飛距離の順に上位順位とする。

《賞金について》

賞金は発生しない

《賞金の獲得について》

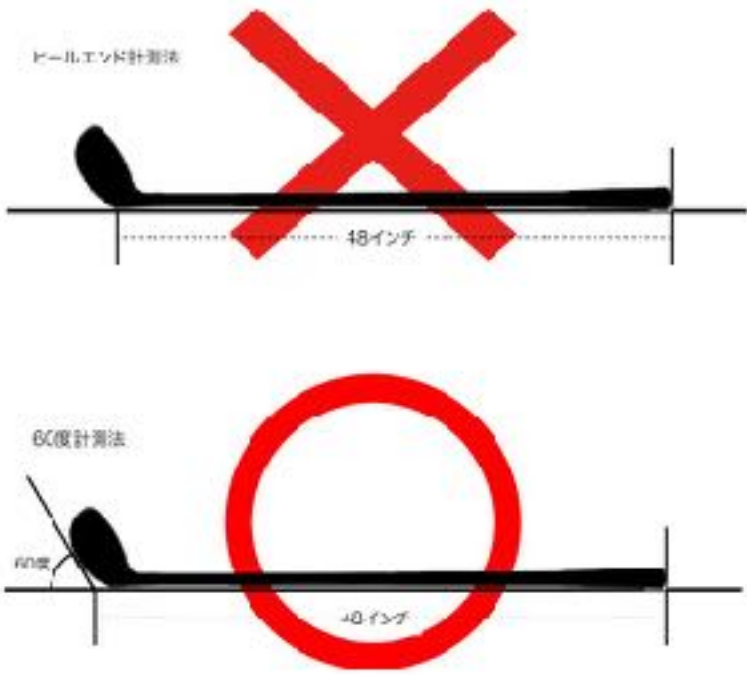
賞金受領対象者は、協会事務局に大会終了後1週間以内に、メールで振込み口座の申請をすること。

賞金は大会開催月の翌月末に指定の口座に賞金を支払うこととする

提出内容：金融機関名・支店名・口座種類・口座番号・受取人名（本人）

※100万円以下の賞金は、源泉徴収 10.21%を差し引いた金額を支払う

《用具ルール》

<p>使用ドライバーヘッド</p>	<p>SLEルール適合クラブヘッド（CT値257以内）を使用 R&A/USGA発行の「適合ヘッドリスト」に掲載されていること ※原則、適合申請中ヘッドは使用出来ない 適合ヘッドはR&Aオフィシャルサイト上でご確認できます 適合ヘッドの確認はサイト上から、個人で問い合わせすることもできます ※大会により、反発係数測定を行う場合がある</p>
<p>使用クラブ全長</p>	<p>協会が認めるゴルフの有資格者プロはクラブを水平に置き、60度法計測でグリップエンドまでが48インチ以内となりますので、下記の60度計測法を参考にしてください。（※ヒールエンド計測法では使用不可）</p> 
<p>使用ボール</p>	<p>各選手で<u>ボールを用意する</u>（公認球） ※使用球は統一とし、カラーボールは1色とする ※試合で使用したボールの回収は不可。</p>
<p>使用ティー</p>	<p>長さは、4インチ（101.6 ミリメートル）以下とする 手作りのティーやティーに紐やゴムなどの装着は不可とする</p>

《競技概要》

<p>競技の開始と終了</p>	<p>競技の開始（タイマースタート）は、規定数のボールが見える状態で地面に置き3名（1名・2名）の選手がティーアップを済ませ、競技開始の案内がされた時点からとする。 終了は規定数の持ち球の消化もしくは規定時間の終了の何れか早い方とする</p>
<p>測定エリア</p>	<p><u>フェアウェイ幅</u>を有効計測幅とする ※会場によって、グリッド幅を広げる場合がある</p>
<p>有効計測</p>	<p>ボールの<u>静止位置がフェアウェイ内</u>とする ※フェアウェイ外に着弾しフェアウェイ内に停止したボールは有効計測とする ※人工物（カート道等）の跳ね返りにより停止したボールは除く ※規定時間内に持ち球を打ち終えなかった（インパクトが出来なかった）球は測定外とする ※ファーストカットは、ラフと定め、有効計測外範囲とする</p>
<p>プロドラコンツアー 最低計測飛距離</p>	<p>男性・レギュラーディビジョンは<u>250yd</u> 男性・シニアディビジョンは<u>230yd</u> 男性・シニアディビジョンは<u>210yd</u> 女性・レギュラーディビジョンは<u>180yd</u> 女性・シニアディビジョンは<u>160yd</u></p>
<p>最低計測飛距離の 変更について</p>	<p>風の影響により、大きな縦距離の変化が伴うため、当日の風の状況により、最低計測飛距離を変更することがある。 【フォロー時】 風速3m/sのフォローの場合、縦距離を5ヤード長くする 風速6m/sのフォローの場合、縦距離を10ヤード長くする 風速9m/sのフォローの場合、縦距離を15ヤード長くする 【アゲインスト時】 風速3m/sのアゲインストの場合、縦距離を5ヤード短くする 風速6m/sのアゲインストの場合、縦距離を10ヤード短くする 風速9m/sのアゲインストの場合、縦距離を15ヤード短くする 表記以上の風速の場合、風速3m/s毎に5ヤードの飛距離を変動させる。</p>
<p>気象条件の場合の 対処法</p>	<p>競技の途中で降雨が激しくなった場合や、雷が接近している場合は競技を中断、または、開催時間の変更を行う。 ※最終判断は大会会場にて行う</p>

【全日本ドラコン選手権 について】

「全日本ドラコン選手権」はプロドラコンツアー予選の全日程が終了してから開催し、予選を通して獲得した累積獲得ポイントによるポイントランキングが上位のものが、出場権利が獲得することができる。
 ※参加権利所有者が、不参加の表明があった際の繰り下げ参加は行わない。

《全日本ドラコン選手権 参加権利について》

【ポイントランキングによる参加人数】

	プロドラコンツアー	エリアドラコン
男性・レギュラー	上位30名	各エリアの上位10%
男性・シニア	上位10名	各エリアの上位10%
男性・グランドシニア	上位6名	各エリアの上位10%
女性・レギュラー	上位8名	各エリアの上位10%
女性・シニア	上位3名	各エリアの上位10%

※上位10%の人数は、四捨五入にて行うものとする。

年度途中登録のプロは、獲得ポイントで不公平が生じるため、別途新人ポイントランキングを作成するものとする。（1月度登録プロは対象外・プロドラコンツアーのみ）

【新人ポイントランキング】

	新人ポイントランキング	エリアドラコン
男性・レギュラー	上位6名	対象外
男性・シニア	上位3名	対象外
男性・グランドシニア	上位3名	対象外
女性・レギュラー	上位6名	対象外
女性・シニア	上位3名	対象外

年間ポイントランキングと新人ポイントランキングの双方で順位が入るようになるため、年間ポイントランキングで日本大会出場権利を獲得した場合は、新人ポイントランキングから、参加者の繰り上げを行う。

【参加枠の拡大について】

全日本ドラコン選手権への参加者は、ポイントランキングによる参加者やスポンサー推薦枠やラストクオリファイなど、参加内訳は、毎年変更となり、その都度、年間開幕戦前と全日本ドラコン選手権開催前に告知するものとする。

【賞金について】（アキュラシードライブ・ロングドライブ共通）

一定順位以上に各順位に賞金を用意するものとする
 ※金額については、日本大会前に告知するものとする

【JPDA 会員価格での商品の購入について】

JPDA会員登録後に、「JPDAが販売している商品」と「JPDA メインサポートシップ企業であるエステイバンゴルフ株式会社様の商品」（以下、商品）を、会員価格で購入することができる。

《会員価格について》

プロ登録の認定書の案内と同封で、「会員価格と商品の案内」を行うので、各自で確認すること。

《アマチュアゴルファーへの販売について》

商品は会員価格で購入後、アマチュアゴルファーへ販売することは可能であり、その際、販売定価を厳守すること。

※アマチュアゴルファーへの販売を行うことにより、「販売定価から会員価格との差額」の中で、JPDA会員に対しての所得が生じ、この所得を活用し、プロドラコンツアーのエントリー代や遠征費などに活用していくことで、プロ活動を行なっている選手も多く在籍している。

【SNSの活用について】

JPDAでは設立当初から、SNSのFacebookでの情報発信に力を入れ、「飛びゴル」「レッスン」などの集客を行い、活発な活動を行なっています。

歴代の先輩選手たちの協会発信の記事のシェアなどの拡散のご協力があり、ここまでの認知度・規模としての団体まで成長することができました。今後のさらなる飛躍や大規模でのイベント開催などができるようになるために、無理のない程度で結構ですので、会員1名1名のご協力をお願いいたしております。

また、個人ページなどで本人はその気は無くても、受け手がそのように感じる「暴言や誹謗中傷」などを行いますと、「JPDAの会員である」として、協会本部への責任所在となったこともありましたので、SNSやブログなど（不特定多数が閲覧できるもの）につきましても、発信については十分注意を行ってください。

※2018年 7月 1日 制定
※2019年11月10日 改正
※2020年 3月 4日 改正

※自由記入ページ

一般社団法人 日本プロドラコン協会
〒812-0011
福岡県福岡市博多区博多駅前3-3-12 3F
TEL 092-292-7572
HP : <https://prodracon.com/>
